

日 時:令和4年6月20日(月)
会 場:区立産業商工会館

公益社団法人 杉並青色申告会

第 13 回定時社員総会

【資 料】

1	第13回定時社員総会次第	1
2	第12期 事業報告書	2
	第12期 正味財産増減計算書	31
	貸借対照表	36
	財産目録	38
	財務諸表に対する注記	41
	正味財産増減計算書附属資料	44
	監査報告書	48
	第13期 事業計画書及び正味財産増減予算書	49
	理事及び監事候補者名簿	59
	代議員名簿	60
3	勇退役員感謝状贈呈者名簿	61

公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会

〒166-0004 杉並区阿佐谷南 3-1-26-201

TEL (3393) 2831

第13回 定時社員総会 次第

[公社] 杉並青色申告会

1. 会 長 挨 拶

2. 議 長 選 任

3. 議 決 件 数 報 告

4. 議 事

第1号議案 第12期事業報告書承認の件

第2号議案 第12期決算報告書及び監査報告書承認の件

第3号議案 第13期事業計画書及び正味財産増減予算書報告の件

第4号議案 理事及び監事選任の件

第5号議案 代議員報告の件

5. 勇 退 役 員 感 謝 状 贈 呈

6. 来 賓 祝 辞

7. 閉 会 挨 拶

第12期 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

[公社] 杉並青色申告会

《活動の概況》

1. 会 議

(1) 第12回定時社員総会の開催

令和3年6月16日(水)、杉並区立産業商工会館に於いて社員総数88名の内73名(内委任状出席者53名)が出席し、[公社] 杉並青色申告会第12回定時社員総会を開催し提案した全議案(第1号議案「第11期事業活動報告承認の件」、第2号議案「第11期計算書類及び監査報告承認の件」、第3号議案「第12期事業計画書及び予算書報告の件」)が満場異議なく承認可決されました。

(2) 理事会の開催

3回開催し、本会業務の執行の決定等につき協議しました。

(3) 常任理事会の開催

8回開催し、理事会に付議する重要な事項や業務の執行に関する重要な事項につき協議しました。

(4) 監査会の開催

2回開催し、理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成しました。

(5) その他会議の開催

会計会議を12回、総務組織委員会、指導税制委員会、事業広報委員会をそれぞれ3回開催しました。

2. 事 業

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、青色申告制度の普及、育成を通じて、納税道義の高揚を図り適正申告の実践を支援する事業(公益目的事業1)

① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

<事業の概要>

正しい記帳方法や税知識の周知を図り、「自書申告」による「適正申告の実践」を推進するため、記帳、会計、税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業。

<実施結果>

- ② 令和3年度は5月以降毎月1週間程度、新規入会者及び区民を対象に「個別記帳指導会」を開催しました。

なお、記帳指導は、指定日以外でも対象者以外の来所者にも随時実施し、記帳指導件数は延 3,939 件（内区民 312 名）でした。

- ⑤ 国税局からの受託事業である「説明会方式による記帳指導」及び「会計ソフトによる記帳指導」を 9 月から 12 月まで延 26 回開催(参加者延 86 名、全て区民)しました。
- ⑥ 記帳の効率化と高度化を図るため、「ツカエル青色申告セミナー」を 2 回開催(参加者延 7 名、内区民 2 名)しました。
- ⑦ 令和 3 年 11 月 1 日より 12 月 25 日まで「確定申告準備指導会」を開催(参加者延 999 名、内区民 23 名)しました。(前年 886 名、内区民 40 名)
- ⑧ 令和 3 年 6 月 28 日より 7 月 10 日まで「源泉徴収指導会」を 11 日間(参加者延 353 名、内区民 0 名)、同年 12 月 16 日より 4 年 1 月 11 日まで「年末調整指導会」を 13 日間開催(参加者延 354 名、内区民 0 名)しました。

⑨ 令和 3 年分所得税及び消費税の決算申告指導

(ア) 決算直前個別指導会を令和 3 年 1 月 12 日より 24 日まで 9 日間開催(参加者延 522 名、内区民 15 名)しました。

(イ) 令和 3 年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を、令和 4 年 1 月 25 日より 3 月 15 日まで延 39 日間開催する予定でしたが、令和 4 年 2 月 3 日に国税庁より、新型コロナウイルス感染症の影響により申告等が困難な方は、令和 4 年 4 月 15 日までの間、簡易な方法により申告・納付期限の延長を申請することができることとなり、3 月 16 日以降も継続して指導会を開催しました。その結果、令和 4 年 3 月 31 日までの指導件数は 4,111 件（前年 4,106 件、内区民 5 名）、確定申告書提出件数は 3,961 件（前年 3,690 件）でした。

なお、令和 2 年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が令和 3 年 4 月 15 日まで延長されたため、令和 2 年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を令和 3 年 4 月 1 日より 15 日まで延長して開催し、指導件数は 461 件（内区民 2 名）でした。

(ウ) 東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和 4 年 2 月に杉並区内の社会福祉施設を訪問し、決算申告指導会を開催しました。

(エ) 杉並税務署の協力要請を受け、令和 4 年 2 月 16 日より 3 月 15 日まで、署内 2 箇所に「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定でしたが、新型コロナウイルス感染者の大幅増加により、感染拡大防止のため役職員の派遣を見送りました。

なお、「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定だったので、従事者の指導能力向上のため、青色コーナー研修会は 3 回開催しました。

<分析>

個別記帳指導会、確定申告準備指導会、決算直前指導会の参加者は令和1年に比べると増加傾向にあります。その理由は、①コロナ禍における給付金、協力金などの申請のため直近の記帳が必要だったこと、②会を利用しない会員が減少したことが考えられます。特に②は、決算申告指導会の指導数及び確定申告書提出枚数の増加にも表れております。

また、決まった時間に開催する集合形式の参加人数は減少傾向にあり、自分の都合で来所できる個別形式の参加者は増加傾向にあります。

(参考) <3か年の指導数の推移>

	R1年	R2年	R3年
個別記帳指導会	2,455名 (101名)	3,915名 (311名)	3,939名 (312名)
会計ソフトセミナー	10講座 42名 (21名)	4講座 8名 (2名)	5講座 12名 (5名)
源泉徴収指導会	451名 (0名)	527名 (0名)	428名 (0名)
年末調整指導会	625名 (0名)	596名 (0名)	545名 (0名)
確定申告準備指導会	718名 (19名)	886名 (40名)	999名 (23名)
決算直前指導会	494名 (6名)	785名 (21名)	522名 (15名)
決算申告指導会	3,970名 (1名)	4,081名 (19名)	4,111名 (5名)

※括弧書きは、指導数の内区民の指導数。

<今後の取組>

個別形式の指導会の充実を図り、参加人数の平準化を目指す。一方、集合形式のセミナー等はその趣旨から、主な対象者、開催時期、規模等を検討した上で開催する。

② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事業

<事業の概要>

専門家による税務相談会を開催し適正申告の実践を支援する事業。

<実施結果>

毎月第3木曜日を「無料税務相談日」（担当 東京税理士会杉並支部所属税理士。）と定め、令和3年5月から無料税務相談会を延7回開催(参加者38名、内区民0名)しました。

<分析>

これまでの1回当たりの平均参加者数は、平成30年が5.7名、令和元年が4名、令和2年が5.3名、令和3年が5.4名です。

相談内容の「相続税・贈与税」「譲渡所得」は、何れも各税額がどれくらいになるか、節税方法があるかを個別で相談していました。

相続税・贈与税の相談件数が多い傾向にあり、通年において電話や指導時に案内してる影響と考えられます。

<主な相談内容>

	H30年	R1年	R2年	R3年
相続税・贈与税	29件	18件	23件	32件
譲渡所得	4件	3件	3件	1件
法人成り	3件	2件	1件	0件
その他	4件	5件	5件	5件
合計	40件	28件	32件	38件

<今後の取組>

参加人数の増減はありますが、「相続税・贈与税」に関心が高く、常時8割以上の参加率に達してることから、継続して開催いたします。

また、相続税額シュミレーションなどのニーズへの対応を、今後検討します。

③ 青色申告制度の普及を図る事業

<事業の概要>

申告納税制度の中核をなす青色申告制度の本旨を周知し、制度選択適格者にはその選択を勧奨し、適正申告の実践を推進する事業。

<実施結果>

- ① 杉並区、杉並都税事務所、杉並、荻窪両税務署、杉並税務懇話会、荻窪

税務連絡協議会と協働し、例年開催している「杉並納税街頭キャンペーン」に代えてPV（プロモーション・ビデオ）を作成し、青色申告制度の普及など正しい税知識の普及を図りました。

- ⑤ 青色コーナーについては、上記（１）①①（エ）の通り、役職員の派遣を見送りました。
- ⑥ 事務局来所者に随時青色申告制度の説明及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導等を行いました。
- ⑦ 会勢拡大モデル支部活動（阿佐谷南支部）を実施し、青色申告制度に関する資料を地域の約 10,000 世帯に配布しました。
- ⑧ 小学生 1～3 年生を対象に青色申告制度などの周知を図るための「税金ボードゲーム大会」は、夏休みの自由研究企画（オリジナル黒板の作成）と併せて開催し 9 名（全員会員の家族）が参加しました。
- ⑨ 中学生 3 年生を対象に「税の作文」を作成するため、ボードゲームを使った税金の計算方法と課税の公平性を説明し、作文の作成指導を専門家が行いました。

<分析>

中学 3 年生の「税の作文」は、中学校 5 校、納税貯蓄組合が作文の依頼文と共に同封して 390 枚、その他図書館、税務署などに 300 枚配布しました。ホームページのアクセス数が大幅に増えたので、過去の作文のページにセミナーのページをリンクさせるなど、改善の余地があると考えます。

小学生の「夏休みの自由研究」は、全会員へ郵送して募集しました。今回密を避けるため対象は会員の子供だけとなりましたが、参加者から好評であったため今後は募集を広げていきます。

<今後の取組>

上記⑥及び⑨の事業は、周知方法に改善の余地があるので、それを踏まえた定員及び開催回数で開催します。

通年行う青色申告の普及活動は一定の効果あると考え、今後も継続して行います。

④ 税制、税務行政等に関する情報を提供する事業

<事業の概要>

納税者の税に対する正しい理解と実践を促進するため、税制や税務行政等に関する情報をホームページや会報、セミナー等の開催により、適宜、適正に提供する事業。

<実施結果>

- ① 本会ホームページ上に、青色申告の基礎知識など税に関する最新の情報や「よくある質問（Q&A）」等を掲載すると共に、LINE や Instagram

を配信し、税に対する正しい理解の促進を図りました。なお、令和3年度中の本会ホームページの総閲覧数は、217,652件、LINEの登録者数は1,134名、Instagramのフォロワー数は225名でした。

- ⑥ 税や経理等に関する各種情報を提供する情報誌「青色図鑑」を4回発行し、会員に配布すると共に税務署等公共機関の窓口に設置し、一般納税者に配布しました。
- ⑦ 「相続税セミナー」(参加者23名、内区民5名)、「改正税法説明会」(参加者9名、内区民1名)を開催しました。

<分析>

コロナ禍の給付金等の情報提供などにより、ホームページの閲覧総数が増加すると共に、LINEの登録者数、Instagramフォロワー数も増加しており、SNSによる時宜を得た情報発信の効果が出ていると考えます。

また、モバイル比が年々上昇しているため、SNSのもたらす効果は今後益々増加すると考えます。

<過去3か年ホームページの現状>

	R1年度	R2年度	R3年度
総合計ページビュー	129,409	193,037	217,652
うちモバイル比	45.94%	50.88%	53.35%
総訪問件数	47,560	97,666	108,054
総合計人数	41,894	85,524	95,977
LINE登録者数	374	1,036	1,134
Instagramフォロワー数	0	0	225

<今後の取組>

SNSの情報提供を今後より一層強化します。特にInstagramは若年層へのアプローチに向いているので、インボイスなど難解な税情報を分かりやすく説明するツールとして活用することを検討します。

- ⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

<事業の概要>

会業務の合理化、効率化は図るため、e-Taxや振替納税制度の利用促進を図る事業。

<実施結果>

① 電子申告、電子納税の利用促進を支援する事業

(ア) e-Tax の普及、推進を図るため、令和 3 年度の目標件数（所得税の送信件数）を 2,800 件に設定しました。

(イ) 上記目標に向け努力した結果、令和 3 年度の e-Tax による所得税送信件数は令和 4 年 3 月 31 日現在 2,781 件でした。他に消費税 305 件、源泉税 1,029 件で e-Tax による送信の総件数は 4,115 件でした。（令和 4 年 4 月 15 日現在、所得税 2,833 件、消費税 313 件）

(ウ) なお、e-Tax の本人送信に必要な「マイナンバーカード」の取得促進策として、当会事務局内で杉並区と協働してマイナンバーカードに必要な写真撮影と印刷(無料)及び交付申請書類の記載指導、預かり、提出を通年実施したところ、71 件の「個人番号カード交付申請書」の提出がありました。

② 振替納税制度の利用促進を図る事業

年間を通じて事務局等において振替納税制度の PR 及び利用手続きの指導を行いました。

<分析>

マイナンバーカードに関する既存会員への周知は十分であり取得も進んでいるため、当会での申請は年々減少傾向にあります。また、マイナンバーカード未取得者は、新規入会者と本人が受取りに行けない会員、取得を拒否する会員等であるため、取得促進は新規入会者を対象としています。

<3 か年の e-Tax とカード申請件数一覧>

	R1 年	R2 年	R3 年
所得税 e-Tax 件数と e-Tax 率	1,975 件 53.2%	2,560 件 69.3%	2,781 件 70.5%
当会でのマイナンバー カード申請件数	248 件	253 件	71 件

※何れも各年度末（3 月 31 日）での件数

※e-Tax 率=所得税 e-Tax 件数/所得税確定申告書提出件数

<今後の取組>

当会でのマイナンバーカード申請件数は減少していますが、無料の写真撮影と印刷により申請を希望する方が会員以外の方でもいることから、今後も継続して行います。

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供に関する事業

<事業の概要>

事業者の経営や生活を支援するために専門家による説明会、講演会等を開催し、経営や生活の安定、向上に寄与する事業。

<実施結果>

事業経営の健全な発展を目的に、経営や生活等をテーマとした各種セミナー等を延7回(参加者56名、内区民1名)開催しました。

<分析>

シニア世代のスマホ普及率は上がっているが、使いこなせる方は多くないので、所有者を含めた参加者が多いと思われる。

また、シニア世代のSNSの関心はFacebookからLINE、Instagramへと変化しつつあると考えられます。

<3か年スマホセミナー参加者傾向>

	R1年	R2年	R3年
60代	3名	3名	3名
70代	8名	8名	15名
80代	7名	7名	8名
不明	8名	8名	0名
合計	26名	26名	26名
スマホ所有者	22名	26名	14名
SNSに興味あり	7名	1名	12名

<今後の取組>

今後もSNSに対するシニア世代の需要は高まると考えられるので、継続してスマホセミナー、SNSセミナーを開催します。

⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会等を開催する事業

<事業の概要>

専門家による個別相談会を開催し、事業者の経営や生活等の安定を支援する事業。

<実施結果>

個別事案に対応するため、弁護士による法律個別相談会を延5回開催(参加者14名、内区民0名)しました。

また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響による営業自粛に伴う一時支援金、月次支援金、東京都月次支援金の申請手続きの確認及び申請のサポートを行いました。

<分析>

これまでの1回当たりの平均参加者数は、平成30年が4.7名、令和元年が3.7名、令和2年が3.3名、令和3年が3.8名です。

相続関係、賃貸借トラブル以外の相談内容は、平成30年と令和元年において、売掛金の回収不能、業務委託契約、隣人との境界トラブルで、年々減少傾向にあります。

<相談内容>

	R1年	R2年	R3年
相続関係	8件	8件	14件
賃貸借トラブル	10件	12件	9件
その他	8件	0件	4件
合計	26件	20件	27件

<今後の取組>

相続関係や賃貸借トラブルは、当会会員の普遍的な悩みの種であり、弁護士によるアドバイスは必要不可欠なものと考え、今後も継続して事業を行います。

⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情を行う事業

<事業の概要>

納税者の声を政策に反映させ公平、公正な制度を創り、国民の自発的納税協力を可能にするため、議会等に建議、請願、陳情等をする事業。

<実施結果>

- ① 東京都議会に「小規模住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続」他2件の請願を行い、令和4年3月25日開催の都議会本会議において、本請願はいずれも採択されました。
- ② (一社)青色21ネットワーク研究会と協働し、小規模事業者の立場から、

「令和4年度税制改正に関する提言」を取り纏め、財務省主税局他各関係方面に提言しました。

<今後の取組>

今後も小規模納税者の立場から、公平、公正な制度の確立を目指し各種要望、提言等を続けていきます。

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業(公益目的事業2)

① 説明会の開催や情報の提供を行う事業

<事業の概要>

地方公共団体等が実施する各種の施策を地域住民に周知、浸透させる事業。

<実施結果>

地方財政の根幹である地方税に関し正しい情報を提供するため、固定資産税(償却資産)の申告の周知チラシを配布しました。

<今後の取組>

納税者の比較的関心の薄い償却資産税の周知を図るため一定の効果があつたと思われるので、今後とも継続して実施します。

② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

<事業の概要>

地域の元気を創造し発展に寄与するため、地方公共団体等が主催する各種事業(行事)等に参加する事業。

<実施結果>

④ 杉並区が提唱する「杉並わがまちクリーン大作戦」(清掃活動)に協力し、“きれいなまちづくり”運動に参画しました。

⑤ 杉並区が行う「長寿応援ポイント」事業の事業者として、事業対象となるセミナーの参加者に長寿応援ポイント19枚を配布し、高齢者が自らの力を発揮し、“いきいきとした高齢期”を過ごす為の応援をしました。

<今後の取組>

コロナ禍においても実施できたクリーン大作戦は、今後も継続して実施致します。また、長寿応援ポイントはセミナー等も継続開催するので、この事業も継続いたします。

【その他の事業(共益事業)】

(1) 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

① 会員の増強を図る事業

<事業の概要>

会活動の賛同者を広く社会に募ると共に公益活動の基盤となる財政力を強固にするため、組織の基本である会員の増強を図る事業。

<実施結果>

- ㉑ 各支部総会を令和3年4月12日～26日の間に開催し、いずれの支部においても全議案が承認可決されました。
- ㉒ 組織の充実、拡大を図るため、会勢拡大目標を4,700名（令和4年3月31日）に定め「役員一人会員一人運動」に取り組むとともに、阿佐谷南支部を「モデル支部」に選定し会員増強運動を展開しました。
この結果、会勢拡大目標4,700名（令和4年3月31日）は残念ながら達成できませんでした。令和4年3月31日現在の会員数は4,492名、会員数は昨年同日比28名の減少となりました。
- ㉓ 会活動の情報発信力を強化し社会に会活動の周知を図り、組織強化の一助とするため、ホームページに当会主催のセミナー、相談会等のお知らせや最新ニュース等を掲載しました。
- ㉔ 役員意識と共通認識の醸成を図り、会活動の更なる活性化を図るため「役員通信」を4回発行しました。

<分析>

入会経路は青色コーナーでの入会が無く、役員知人の紹介とホームページからの入会が多い傾向にあります。

役員知人の紹介は、2月に24人が入会しました。このうち、会員の家族が不動産共有者で入会が4名、会員の家族が年金で申告するために入会が5名でした。

廃業後に年金や給与のみで申告する方、会員の家族が年金や給与のみで申告する方などは、直近5年間で平成29年59人、平成30年69人、令和1年75人、令和2年77人、令和3年87人となり増加傾向にあります。

一方退会理由は廃業理由が減少傾向にあり、コロナ禍において比較的影響を受けた飲食店は、手厚い協力金の給付により今年度までは廃業していないが、何時まで経営体力が続くかは不透明であると考えます。

また、青色コーナーでの入会者がいないことにより、入会したつもりがない方や良く分からずに入会手続きした方などが減少したことで、退会理由のうち「自計可能」「集金不能」「その他」が何れも減少傾向にあると考えます。

近年、「税理士に依頼する」ことを理由に退会する方が増加傾向にあり、高齢者で当会に来ることが難しい方だけでなく、自分一人で経営している方が記帳の仕方が複雑になってくることから依頼するなど、その背景は多岐にわたるようです。

<過去5か年の入会経路推移>

	29年	30年	1年	2年	3年
役員・知人の紹介	71	98	84	94	106
ホームページ	45	33	56	69	79
説明会・セミナー	11	21	15	20	11
パンフレット・会報	5	4	3	4	5
立看板	8	7	9	11	13
ポスター	0	1	0	2	2
官公庁	32	16	32	31	17
転会	5	0	3	9	7
再入会	8	5	14	22	16
通りがかり	3	1	5	5	7
記入なし	18	6	6	4	5
その他	11	7	12	13	17
小計	217	199	239	284	285
青色コーナー	345	277	72	0	0
合計	562	476	311	284	285

<過去5か年の退会経路推移>

	29年	30年	1年	2年	3年
廃業	105	122	88	82	73
営業不振	15	11	15	11	15
死亡	26	28	30	31	37
移転（転出）	32	24	33	31	26
法人成り	13	6	8	5	12
税理士関与	32	41	35	35	44
自計可能	47	62	79	32	42
集金不能	179	128	126	103	44
その他	65	52	47	25	20
合計	514	474	461	355	313

<今後の取組>

入会については、確定申告時期に家族会員が増加傾向にあることから、今後通年において周知することを検討します。

また引き続き、役員知人の紹介、ホームページからの入会を一層増やすような施策を講じます

退会については、税理士関与による退会する方のニーズを把握し、退会防止となる会員サービス提供が可能かどうかを検討します。

② 機関紙や情報誌を発行する事業

<事業の概要>

会員の共通認識を醸成し情報の適切な提供を図るため、機関紙等を発行、配布する事業。

<実施結果>

- ① 会員に会活動の浸透と情報の共有化を図るため、会員向け情報紙「あおいろずかん」を計5回発行しました。
- ② 全青色機関紙「ブルーリターン」や東青連機関紙「東青連ニュース」を随時配布し、中央情勢等の周知に努めました。

<今後の取組>

今後も継続してインボイスを中心に税制に関する記事を掲載し、事業経営に関わる支援情報は元より、生活にも関わる広い支援情報についても掲載します。

③ 青年部、女性部の運営に関する事業

<事業の概要>

組織活動の活性化を図るため、青年部及び女性部の研修会やボランティア活動等を強化し運営する事業。

<実施結果>

- ① 〔公社〕杉並青色申告会青年部は、令和3年5月24日に総会を開催し全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため、役員会を3回開催しました。
- ② 〔公社〕杉並青色申告会女性部は、令和3年5月19日に総会を開催し全議案が承認可決されました。また、各種事業を開催するため役員会を7回開催しました。

<今後の取組>

両部の活動は、当会の事業活動を円滑に進めるため大きな力となるので、事業を継続します。

今後の課題である新部員の担い手不足は、通年、両部員と事務局で会員

に声を掛け、担い手を募ります。

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

<事業の概要>

各種保険制度の紹介、斡旋や健康診断、企画旅行等を実施し、会員の福利厚生と親睦の向上に資する事業。

<実施結果>

- ㊸ 会員の健康維持・増進のため、健康診断「青色ドック」を実施し 38 名が受診しました。
- ㊹ 従来から実施している青色共済、小規模企業共済、労働保険等各種福利厚生事業の普及・拡大を図りました。

<分析>

小規模企業共済は、通年において来所した会員に指導の際に案内して周知を図っています。それ以外では、会報にて年末の駆けこみ加入のご案内を毎年行って周知し、その結果 11 月～12 月の加入件数が多い傾向にあります。

R3 年の 11 月、12 月は、東京都の時短協力金の給付を受けた飲食業の方が駆けこみ加入した結果、例年を大きく上回る加入数となりました。

<3 か年の小規模企業共済加入者数推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3年	7	10	4	4	7	17	8	15	42	3	4	3	124
R2年	3	4	2	5	4	0	6	7	16	1	4	9	61
R1年	7	3	5	1	2	6	6	0	16	5	5	5	61

<今後の取組>

小規模共済は時宜を得た広告掲載により、加入件数を獲得できることが分かっているので、今後も継続して広告掲載を行います。また、他の共済や会員サービスについても同様の効果が得られる取組を行います。

② 会員の利便に関する事業

<事業の概要>

各種物品等の頒布や事務の共同処理業務等を提供することにより、会員

の利便に供する事業。

<実施結果>

- ① 会員の利便に供するため会計ソフト「ツカエル青色申告」や簡易帳簿の頒布を行いました。会計ソフトは 677 件の利用者数で、前年同日比 95 件増加しました。
- ② 会員の利便に供すると共に、帳簿の保存義務の励行を図るため「帳簿出力サービス」を実施しました。
- ③ 高齢や人手不足のため、記帳が困難な会員の利便に供するため「記帳支援サービス」(記帳代行)を実施し、適正な記帳義務の履行を支援しました。なお、令和 3 年度末現在の利用者数は 168 件(令和 2 年度末対比 10 件増)でした。
- ④ 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、「譲渡所得に関する相談会」を 6 回開催(参加者 34 名)しました。
- ⑤ 会員の事業 PR に供するため、会館事務局に会員事業のチラシを掲示し、会員相互の事業の紹介を行いました。

<分析>

会計ソフトの主な販売対象者は、新規入会者が約 80%を占めています。一方、記帳支援は新規入会者の加入割合が約 65%であり、新規入会者以外では高齢により記帳の負担を感じた方が依頼するケースが多い傾向にあります。

会計ソフトは新規入会者を主な対象者として無料キャンペーンを行い、R2 年に 77 本、R3 年に 10 本を販売したことで、R1 年度より増加したと考えられます。

<事業年度ごとの目標件数と実績件数>

事業名	利用者数・販売本数					
	R1 年度		R2 年度		R3 年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
会計ソフト	550 本	473 本	550 本	582 本	600 本	678 本
記帳支援	170 件	148 件	165 件	158 件	177 件	168 件

<今後の取組>

会計ソフトの販売、記帳支援サービスは順調に増加しており、新規入会者を主として個別勧奨を行うことで普及拡大を図ります。

今後の課題は、来所が難しい高齢者への対応を検討することです。

(3) 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

① 関係官公署との協議、連携、協調に関する事業

<事業の概要>

関係官公署との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業。

<実施結果>

- ① 運営の円滑化と適切化を図るため、杉並税務署、杉並都税事務所、杉並区等と随時意見交換を行い、最新情報の収集、交換に努めました。

<今後の取組>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

② 関係団体との連携を図る事業

<事業の概要>

関係団体との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業

<実施結果>

- ① (一社)東京青色申告会連合会、(一社)青色21ネットワーク研究会、杉並税務懇話会、杉彰会など関係団体と協調し、各種会議・勉強会等に参加しました。

<今後の取組>

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

【会の現況】

組織	会員数等 (令和4年3月31日現在)	入会(就任)数 (令和3年4月1日～4年3月31日)	退会(退任)数 (令和3年4月1日～4年3月31日)	備考
公益社団法人 杉並青色申告会 会員数	4,492名	285名	313名	2その他(1)①⑥
公益社団法人 杉並青色申告会 役員数 (理事、監事、社員)	理事22名 監事3名 社員89名	理事0名 監事0名 社員2名	理事0名 監事0名 社員1名	内代表理事会長1名 業務執行理事5名
公益社団法人 杉並青色申告会 支部役員数	184名	3名	10名	
公益社団法人 杉並青色申告会 青年部	部員45名 役員10名	役員0名 部員1名	役員1名 部員1名	
公益社団法人 杉並青色申告会 女性部	部員61名 役員18名	役員0名 部員1名	役員0名 部員0名	
公益社団法人 杉並青色申告会 事務局	職員8名(内男3名・女5名) (他非常勤職員10名)			

【会議開催状況】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
定時社員総会	6月16日	1回	73名	内委任状53名 1(1)
理事会	6月1日、10月29日、3月29日	3回	65名	1(2)
監査会	5月28日、10月27日	2回	8名	1(4)
常任理事会	5月26日、6月25日、8月26日、9月27日、 10月25日、11月26日、1月7日、3月25日	8回	51名	1(3)
会計会議	4月26日、5月26日、6月25日、7月28日、 8月26日、9月27日、10月25日、11月26 日、12月24日、1月26日、2月25日、3月 25日	12回	23名	1(5)
総務組織委員会	4月8日、6月9日、11月11日	3回	31名	1(5)
指導税制委員会	4月5日、6月7日、11月8日	3回	22名	1(5)
事業広報委員会	4月6日、6月8日、11月9日	3回	43名	1(5)

【公益目的事業】

1 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、納税道義の高揚と適正申告の実践に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			計	会員	
4月1日～15日	決算申告指導会	令和2年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	459名	2名	461名		0円	10,000円	
5月8日～14日 6月7日～12日 7月10日～16日 8月2日～6日 9月6日～11日 10月4日～9日	個別記帳指導会	青色申告に必要な記帳とそ の方法を個別対応で指導	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	102名	9名	111名	31%	0円	1,000円	2公(1)①② 区民のうち 有料7名 無料305名
随時	同上	同上	同上	同上	HP	3,525名	303名	3,828名		0円	1,000円	2公(1)①③
4月16日	複式簿記説明会	複式簿記による記帳方法の 説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	10名	2名	12名	37%	0円	1,000円	
4月20日	ツカエル青色申告セミ ナー	会計ソフトのインストール から日々の記帳方法の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	5名	2名	7名	22%	0円	1,000円	2公(1)①④
5月8日	新規入会者向け会計ソフ トセミナー	ソフトの体験と誤りやすい 会計処理についての説明	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	1名	1名	2名	25%	0円	0円	
6月28日～7月10日	源泉徴収指導会	従業員及び専従者に給与を 支給している事業主に、源 泉徴収に係る手続き及び記 帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	353名	0名	353名	80%	0円	1,000円 従 業員353名 区民0名 は、申告を 受ける人数 であるため 200円を加算 する。	2公(1)①⑤ eTax3457件
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	196名	0名	196名		0円	0円	
7月10日、12日	確定申告見直しセミナー	会計処理や医療費控除など 誤りやすい事例の説明	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	2名	10名	12名	60%	0円	0円	満足以上 10/12
8月2日	クラウド会計セミナー	会計ソフトの選び方や各ソ フトの特徴などを説明	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	0名	2名	2名	50%	0円	0円	満足以上 1/2

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
8月13日	準確定申告セミナー	準確定申告に必要なものや提出期限、納税について	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	6名	2名	8名	40%	0円	0円	満足以上 8/8
9月2日	クラウド版ツカエル青色申告セミナー	初期設定から日々の記帳方法、機能と特徴の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	1名	0名	1名	12%	0円	1,000円	満足以上 1/1
9月11日	開業者向け説明会	開業者や開業検討中の方向けに税務手続きの説明	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	0名	4名	4名	40%	0円	0円	満足以上 3/4
9月13日	手書き記帳説明会	青色申告特別控除65万円を適用するための記帳の説明	事務局職員	事務局	対象者へ郵送	0名	4名	4名	50%	0円	0円	満足以上 4/7
9月14日、22日、28日、29日、10月5日、7日、8日、11月4日、5日、9日、10日、12月7日～9日	国税局受託記帳説明会	記帳指導対象者に対する①説明会方式②会計ソフト方式による記帳説明会	事務局職員	事務局	本人への郵送		86名	86名				2公(1)①⑥
10月21日	起業する女性向け説明会	配偶者の扶養内で働くため、限度額やそれを超えた場合のデメリットなどについて説明	事務局職員	事務局	本人への郵送	4名	7名	11名	110%	0円	0円	満足以上 10/11
11月1日～12月25日	確定申告準備指導会	日々の記帳を確認すると共に、税制改正事項の周知を図る	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	976名	23名	999名	166%	0円	1,000円	2公(1)①④
12月6日	区民向け決算説明会	所得控除、提出すべき書類、決算仕訳について説明	杉並税務署 職員 事務局職員	事務局	チラシ HP・区報	0名	7名	7名	35%		0円	
12月15日～1月11日	年末調整指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	354名	0名	354名	59%	0円	1,000円(従業員が100名を超えた場合は、100名を超えた分、500円を加算する。)	eFax延684 件 3-(2)
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	191名	0名	191名				
1月12日～22日	決算直前指導会	新規入会者及び決算申告が滞り3年未満の会員に対し、確定申告がスムーズに行われるよう指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	507名	15名	522名		0円	10,000円	2公(1)①④(7)
1月25日～3月31日	決算申告指導会	令和3年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	4,106名	5名	4,111名	102%	0円	10,000円	2公(1)①④(7)
2月23日	社会福祉施設での決算申告指導会	令和3年度決算申告指導	事務局職員 税理士	社会福祉施設	対象者へ郵送		9名	9名				2公(1)①④(7)

(2)適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考	
						会員	区民		計	会員		区民
5月20日、6月20日、7月16日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日	税務相談会	個別税務相談	東京税理士会 杉並支部所属 税理士	事務局	チラシ・HP 区報	38名	0名	38名	90%	0円	1,500円	2公(1)②

(3)青色申告制度の普及を図る事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	参加者数		参加率	参加費		備考	
					会員	区民		計	会員		区民
通期	青色申告勸奨運動	役職員が常時機会ある毎に青色申告制度の説明と勸奨を行った	役職員	事務局他	2公(1)③◎						
12月3日、12月17日、1月7日	青色コーナー研修会	コーナー従事者に対する諸届・決算書作成説明	杉並税務署 署員	産商館	延38名	2公(1)③①					
10月～12月	モザイク支部活動	青色申告制度に関する資料を阿佐谷南支部に配布	役職員		阿佐谷南支部	10,000世帯に役職員が資料を配布	2公(1)③①				
11月6日	街頭キャンペーンPV試写会	街頭パレードに参ってPVを作成して青色申告の普及を図る	役職員	杉並区役所	2公(1)③④						
11月11日～12日	税を考える週間パネル展	青色申告制度の概要等		杉並区役所							
12月8日	中学生 税の作文表彰式	(公社) 杉並青色申告会 会長賞の授与	会長	杉並区役所							

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
8月4日	中学生向け租税教育 ～税を知ろう！わかりやすい作文を書こう～	ボードゲームで税金の計算方法を学んでもらう。税金を理解したうえで、全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催の税の作文の作成指導を行う。	職員	事務局	チラシ・HP 区報	0名	1名	1名	7%	0円	2公(1)③⑥
8月21日	小学生1～3年生向け租税教育及び夏休み自由研究企画～お金の大切さについて学ぼう！&黒板を作ろう！～	1億円の重さの体験や働き方を知り、小学生向けボードゲームで税金の計算方法を学んでもらう。また、夏休み自由研究企画でオリジナル黒板を作成する。	職員	事務局	チラシ・HP 区報	7名	2名	9名	75%	0円	2公(1)③①

(4) 税制等に関する情報提供事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
9月17日	相続税セミナー	二次相続を考えた納税資金の確保と一次相続での遺産分割について	石倉 祐司 税理士	産商館	チラシ・HP 区報	18名	5名	26名	88%	0円	1,500円	2公(1)④⑤ 満足以上 15/23
10月19日	改正税法説明会	令和3年税制改正及び本年度適用開始の税制改正事項の説明	杉並税務署 署員	産商館	チラシ・HP 区報	8名	1名	26名	35%	0円	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 7/9

・LINEやINSTAGRAMなどのSNS発信を通直行い、コロナ禍における給付金申請や税制改正事項などの掲載を行い、税情報等を提供することで税に対する正しい理解の促進を図りました。

・令和3年度中の当会のホームページ総閲覧数は217,652件。

・機関紙青色図鑑にて、シリーズで「税理士による相続税・贈与税調査の事例」を掲載し、情報の提供を行いました。

・会報「あおいろずかん」 「青色図鑑」 を9回配布しました。

・全青色機関紙「ブルーリターン」を6回、東青連情報誌「東青連ニュース」を6回配布しました。

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
ホームページ検討会	5月20日、7月27日、9月15日、11月19日	4回	23名	

(5) 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

・令和3年度 e-Tax の本人送信は、所得税が2,781件、消費税が305件、源泉税が1,029件で、合計4,115件でした。

・杉並区役所のご協力のもと、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影、印刷を無料で行い、申請書をお預かりするサービスを始めました結果、令和4年3月31日現在71件の申請書をお預かりして区役所に提出しました。

・年間を通じて事務局において振替納税制度を推進しました。

(6) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
5月27日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP 区報	14名	0名	16名	88%	0円	1,000円	満足以上 9/14

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
9月29日	葬祭セミナー	コロナ禍の葬儀一日葬・家族葬を学ぶ	JA東京中央センター モニーセンター	事務局	チラシ・HP P 区報	15名	1名	30名	54%	0円	1,000円	満足以上 13/16
10月26日	シニア向けLINEセミナー	LINE初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP P 区報	11名	0名	16名	68%	0円	1,000円	満足以上 6/11
11月8日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP P 区報	15名	0名	16名	94%	0円	1,500円	満足以上 10/15

(7) 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するための相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
5月21日、6月18日、7月13日、9月9日、10月15日、11月16日、12月14日	法律相談会	個別法律相談	杉浦 正敏 弁護士	事務局	チラシ HP・区報	23名	0名	42名	55%	0円	0円	2公(1)⑦
4月1日～5月31日	一時支援金申請サポート	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業自粛により、売上高が減少した方を対象に支給される支援金のサポートを行う事業。	事務局職員	事務局	チラシ・HP	310名	10名	320名				区民10名は 全員入会
6月1日～1月7日	月次支援金申請サポート					600名	13名	613名				区民13名は 全員入会
7月1日～1月24日	東京都月次支援金交付金サポート					305名	0名	305名				

(8) 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業

事業名 (請願名)		都議会の対応	成果
「小規模非住宅用地の固定資産税、都市計画税の減免措置の継続」	「小規模住宅用地都市計画税の軽減措置の継続」	「商業地等に対する負担水準の上限引き下げなど固定資産税等の軽減措置の継続に関する決議」を採択	令和4年3月25日「東京都都税条例の一部を改正する条例」を可決
「商業地等の固定資産税等の負担水準の上限を引き下げる減額措置の継続」			

*青色21ネットワーク研究会と協働し「令和4年度税制改正に関する提言」を取り纏め財務省主税局等関係方面に提言しました。

2 地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 説明会の開催や情報の提供を行う事業

- ・固定資産税（償却資産）の申告の周知チラシを8月に配布しました。

(2) 元氣な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

開催（実施）日	事業名	事業内容	参加者数		定員	参加費		備考
			会員	区民		計	会員	
11月13日	クリーン大作戦	中杉通りの落ち葉掃除						2公(2)②④

「杉並区長寿応援ポイント」事業につき各セミナーにおいてポイントシールを配布(19枚)

【その他の事業(相互扶助事業等)】

1 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

(1) 会員の増強を図る事業

① 会員の増強を図る事業

- ・会勢拡大目標4,700名（令和4年3月31日）を目指し、「役員一人会員一人」運動に取り組んだ結果、令和3年度は285名が入会し、今期末4,492名となりました。また、会勢拡大運動モデル支部を阿佐谷南支部が実施し、御褒活動を行った結果7名が入会しました。
- ・令和4年2月16日から杉並税務署の「青色申告説明コーナー」に役職員を派遣する予定でしたが、新型コロナウイルス感染者の大幅増加により、感染拡大防止のため見送りしました。
- ・退会防止に向け、令和3年4月～10月の入会者158名に対し、役職員が一体となり早期接触を行った。
- ・令和3年度のホームページのアクセス件数は217,652件でした。
- ・令和3年度のHPのパナー広告は1件でした。なお、前年同日比±0件の減少でした。
- ・会員以外の方が参加する記帳説明会で青色申告の普及と会活動PRのため、4つ折りチラシを配布。また、年末に立看板とポスターを作成配布しました。

② 組織の充実、活性化に資する事業

- ・職員指導力強化の為、事務局職員研修を毎週水曜日就業時間後に実施した。下期に「消費税法」を5回研修しました。
- ・「役員通信」を4回発行しました。
- ・HPに公益法人の情報公開資料として、社員総会資料等を掲載しています。
- ・収益事業強化のため、「記帳代行」「ツカエル青色申告」「口座振替の推進」等の利用者数増加策を講じた結果、目標数に達していないものもあるが、前年を超える利用者数となった。

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
高円寺北支部総会	4月12日	1回	6名	2その他(1)①②
阿佐谷北支部総会	4月13日	1回	4名	2その他(1)①②
阿佐谷南支部総会	4月14日	1回	6名	2その他(1)①②
和田支部総会	4月15日	1回	10名	2その他(1)①②
高円寺支部総会	4月15日	1回	9名	2その他(1)①②
松ノ木・梅里支部総会	4月16日	1回	2名	2その他(1)①②
和泉・大宮支部総会	4月16日	1回	9名	2その他(1)①②
和泉1・4丁目支部総会	4月16日	1回	1名	2その他(1)①②
周辺支部総会	4月19日	1回	2名	2その他(1)①②
高井戸・浜田山支部総会	4月21日	1回	10名	2その他(1)①②
成田支部総会	4月22日	1回	4名	2その他(1)①②
方南支部総会	4月22日	1回	4名	2その他(1)①②
高円寺南支部総会	4月23日	1回	4名	2その他(1)①②
堀ノ内支部総会	4月26日	1回	8名	2その他(1)①②
永福・下高井戸支部総会	4月26日	1回	12名	2その他(1)①②
高円寺支部役員会	11月12日	1回	8名	
和泉大宮・和泉1・4丁目支部合同支部役員会	11月16日	1回	10名	
高井戸浜田山・永福下高井戸合同支部役員会	11月18日	1回	15名	
高円寺北・高円寺南・成田・周辺・高円寺南支部合同支部役員会	11月22日	1回	16名	
和田・松ノ木梅里・堀ノ内・方南合同支部役員会	11月24日	1回	22名	
阿佐谷北・南合同支部役員会	11月25日	1回	14名	
支部長会議	1月17日、3月29日	2回	34名	

(2)機関紙や情報誌を発行する事業

- ・会報「青色図鑑」を4回、「あおいろずかん」を5回発行しました。
- ・全青色機関紙「ブルーリターン」を6回、東青連機関紙「東青連ニュース」を6回配布しました。

(3)青年部、女性部の運営に関する事業

- ・青年部、女性部とも法人の公益目的事業活動（青色申告制度の普及など）に参加し、事業活動の支援を行いました。

①青年部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月24日	1回	32名	内委任状25名 2その他(1)③④
役員会	4月6日、7月30日、12月10日	3回	17名	2その他(1)③④
税務研修会	9月17日、11月26日	2回	8名	

②女性部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月19日	1回	42名	内委任状29名 2その他(1)③④
役員会	4月19日、7月12日、10月4日、11月29日、11月30日、1月11日、3月22日	7回	69名	2その他(1)③⑤
監査会	4月9日	1回	5名	

開催（実施）日	事業名	事業内容	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
			会員	区民			会員	区民	
10月7日	ガラス工芸セミナー	ガラス工芸の体験会	11名	0名	12名	92%	0円	0円	
10月20日	LINEセミナー	LINE初心者の体験会	4名	0名	6名	67%	0円	0円	

2 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1)会員の福利厚生及び親睦に関する事業

①福利厚生に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
青色生命共済				973口
東青連傷害保険・がん保険				傷害保険 370口 がん保険 75口
				加入件数等（令和4年3月31日現在）

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	加入件数等(令和4年3月31日現在)
小規模企業共済				45件 3月末掛金1,438,500円 新規124口、増額36口
東京青色交通傷害保険				個人:8口 家族:8口
東京青色自転車保険				個人:112口 家族:196口
青色ドック	6月14日	1回	38名	2その他②③

①公益社団法人 杉並青色申告会労働保険事務組合の保険料等報告

【労働保険料】

	令和3年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
第1期労働保険料 (令和2年度確定不足分含)	3,231,395	7,162,877	3,222,945
第2期労働保険料	3,235,712	1,339,706	3,227,162
第3期労働保険料	3,442,473	1,450,790	3,433,923
延滞金	0		
追徴金	0		
合計	9,909,580	9,953,373	9,884,030

政府よりの還付金 (D)	0
事業主への返還金 (E)	69,343

事務組合保管額 (B) + (D) - (C) - (E)	0
滞納保険料額 (A) - (C)	25,550

【一般拠出金】

	令和2年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
一般拠出金	12,791	12,791	12,791

滞納拠出金額 (A) - (C)	0
---------------------	---

(2) 会員の利便に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費		備考
						会員	区民		会員	区民	
4月1日～3月31日	雇用調整助成金の申請	雇用調整助成金の申請に必要な書類の作成指導		事務局	HP	18名	18名				
4月1日～3月31日	東京都感染拡大防止協力金の申請	飲食店の休業、時短営業に係る感染拡大防止協力金の申請指導	事務局職員	事務局	HP	179名	179名				
5月13日～14日	労働保険更新	労働保険年度更新	事務局職員	事務局	ハガキ・HP	17名	17名				
10月14日、11月22日、12月3日、22日、1月12日、13日	譲渡相談会	不動産の売却に関する譲渡所得の計算	当会顧問税理士・杉並税理士会所属税理士	事務局	チラシ	34名	34名	95%	0円		
1月18日～24日	役員特別決算申告指導会	令和3年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	69名	69名	82%	0円		

・ 記帳が困難な小規模事業者等の記帳を低廉な費用で支援しました。また記帳支援サービスの普及を図った結果、令和4年3月31日現在168件となり、前年同日比10件増加しました。

・ 当会から全会員へ郵送する際に会員のチラシを有料で同封した結果、本年度は1件でした。

・ 令和3年度の帳簿出力サービスの利用件数は13件でした。なお、前年同日比-1件でした。

・ 「ツカエル青色申告」ソフトの普及拡大を図った結果、令和4年3月31日現在678件となり、前年同日比96件増加しました。

・ 日本政策金融公庫と連携して運転資金及び設備資金の融資の斡旋を行いました。

3 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

(1) 関係官公署との連絡、協調に関する事業

令和3年7月13日 杉並税務署幹部の着任挨拶の際、青色申告制度・e-Taxについて意見交換をしました。

(2) 関係団体との連携を図る事業

(i) 青色申告会関係

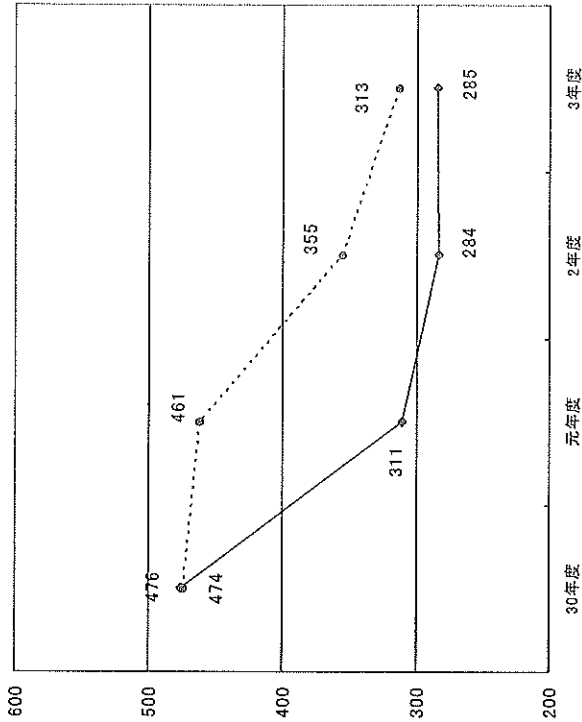
事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連理事会	7月29日	1回	1名	2-(6)①
東青連局長会議	4月9日、7月2日、9月16日	3回	3名	2-(6)①

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連共済会理事會	4月22日	1回	1名	2-(6)①
青色21ネットワーク税制研究会	4月20日、6月17日、7月20日、9月16日	4回	9名	2-(6)①
東青連理事會	12月17日	1回	1名	2-(7)
東青連事務局長會議	11月29日	1回	1名	2-(7)
東青連第33局署會合同協議會	11月1日	1回	2名	2-(7)
青色21ネットワーク研究会總會	12月6日	1回	3名	2-(7)
青色21ネットワーク研究会	11月15日、12月16日	2回	5名	2-(7)

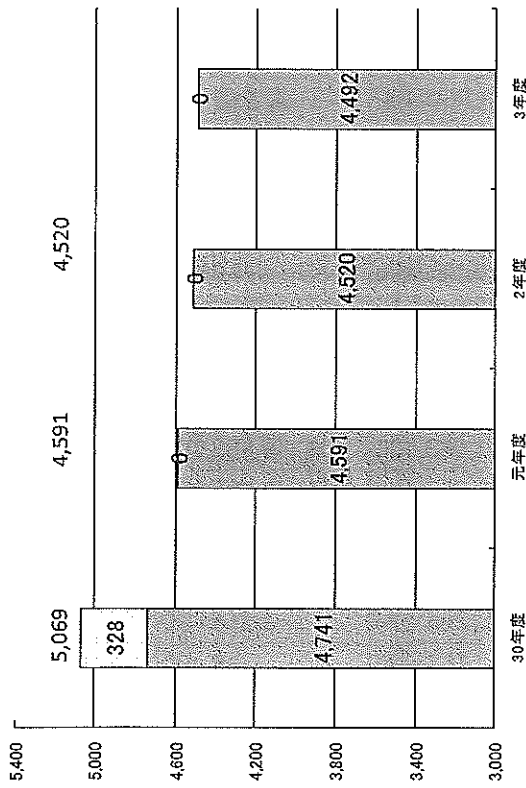
(ii) その他

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
杉並税務懇話會	6月18日、7月29日	2回	4名	2-(6)①
街頭パレード打合せ	4月21日、6月14日、8月3日、9月21日	4回	4名	2-(6)①
納税街頭キャンペーン打合せ	10月6日	1回	1名	2-(7)
杉並税務懇話會	10月14日	1回	2名	2-(7)
税理士會打合せ	11月17日	1回	2名	2-(7)
中学生税の作文表彰式	12月8日	1回	1名	2-(7)

入・退会者の推移

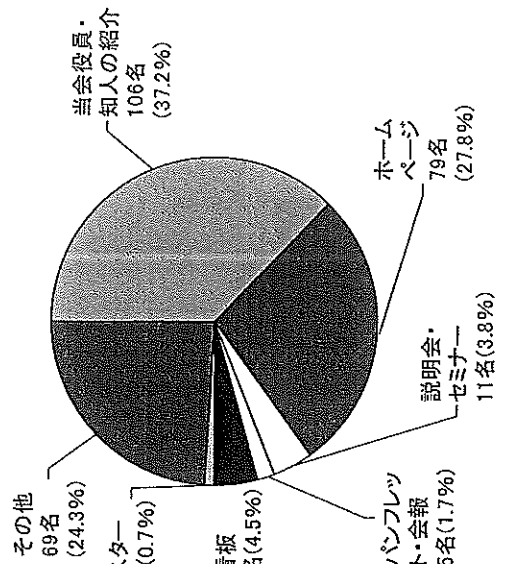


会員数の推移

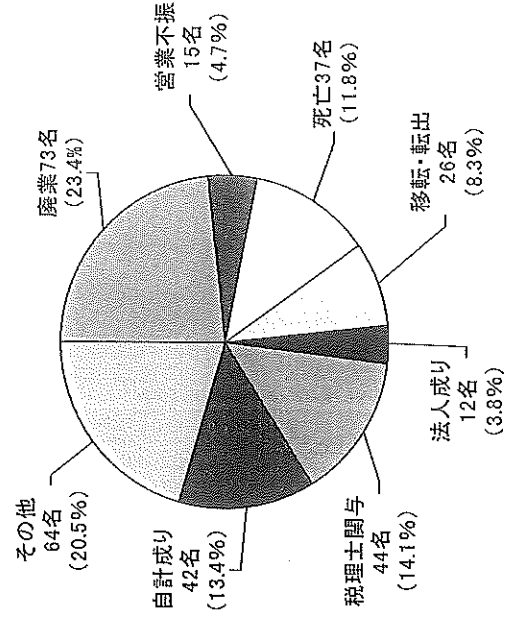


※ は会員数 は団体会員数

入会理由(令和3年4月1日～4年3月31日)



退会理由(令和3年4月1日～4年3月31日)



第12期決算報告書

第12期正味財産増減計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	100	400	
ア 基本財産受取利息	500	100	400	
② 特定資産運用益	8,000	248	7,752	
ア 特定資産受取利息	8,000	248	7,752	
③ 受取入会金	400,000	336,000	64,000	
ア 受取入会金	400,000	336,000	64,000	
④ 受取会費	101,500,000	101,438,000	62,000	
ア 正会員受取会費	99,000,000	98,990,000	10,000	
イ 準会員受取会費	2,500,000	2,448,000	52,000	
⑤ 事業収益	25,550,000	26,760,483	▲ 1,210,483	
ア 指導事業収益	200,000	918,419	▲ 718,419	(注1)
イ 手数料収益	22,650,000	23,112,364	▲ 462,364	
A 東青連共済収益	3,600,000	3,863,496	▲ 263,496	
B 小規模共済収益	1,900,000	2,395,021	▲ 495,021	
C 保険取扱収益	3,600,000	3,309,467	290,533	
D 記帳代行収益	11,000,000	10,746,400	253,600	
E 物品頒布収益	2,400,000	2,393,480	6,520	
F その他手数料収益	150,000	404,500	▲ 254,500	
ウ 事務受託収益	2,700,000	2,729,700	▲ 29,700	
A 労保組合受託収益	2,700,000	2,729,700	▲ 29,700	(注2)
⑥ 受取寄附金	1,200,000	51,083,300	▲ 49,883,300	
ア 受取寄附金	1,200,000	51,083,300	▲ 49,883,300	
⑦ 雑収益	2,550,500	1,295,902	1,254,598	
ア 受取利息収益	500	612	▲ 112	
イ その他収益	2,550,000	1,295,290	1,254,710	
A 振込手数料収益	200,000	163,600	36,400	
B 会議開催収益	1,200,000	0	1,200,000	
C 会員福利厚生収益	900,000	981,200	▲ 81,200	
D その他収益	250,000	150,490	99,510	
経常収益計	131,209,000	180,914,033	▲ 49,705,033	

(注1) 予算では国税庁受託事業について備忘価格のみを計上していたが、827,919円の収入があった。

(注2) 労働保険料に係る報奨金1,175,700円、一般拠出金に係る報奨金300円を含む。

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
(2)経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	85,766,380	74,301,667	11,464,713	
公1)納税道義の高揚に資する事業	84,820,160	74,280,689	10,539,471	
ア 給料手当	41,376,000	41,186,178	189,822 (注3)	
イ 臨時雇賃金	8,500,000	5,281,959	3,218,041	
ウ 退職給付費用	1,034,400	728,436	305,964 (注3)	
エ 法定福利費	5,723,680	5,795,768	▲ 72,088 (注3)	
オ 福利厚生費	655,120	438,525	216,595 (注3)	
カ 中退金掛金	517,200	505,340	11,860 (注3)	
キ 通勤交通費	1,310,240	1,114,391	195,849 (注3)	
ク 本部旅費交通費	800,000	59,890	740,110 (注4)	
ケ 支部交通費	900,000	925,890	▲ 25,890	
コ 通信運搬費	2,965,280	2,306,541	658,739 (注4)	
サ 備品費	400,000	0	400,000	
シ 消耗品費	1,930,880	1,199,512	731,368 (注4)	
ス 会場費	200,000	12,350	187,650	
セ 印刷費	450,000	425,560	24,440	
ソ 会報発行費	700,000	665,920	34,080	
タ 本部会議費	1,000,000	1,850	998,150	
チ 支部会議費	1,650,000	391,049	1,258,951	
ツ 相談員等謝金	1,300,000	545,000	755,000	
テ 減価償却費	827,520	922,748	▲ 95,228 (注4)	
ト 賃借料	6,275,360	6,544,517	▲ 269,157 (注4)	
ナ 広報活動費	1,260,000	1,105,960	154,040 (注4)	
ニ 委託費	1,379,200	1,471,212	▲ 92,012 (注4)	
ヌ 図書費	200,000	37,051	162,949	
ネ 役職員研修費	500,000	333,644	166,356	
ノ 口座振替手数料	965,440	813,087	152,353 (注4)	
ハ 水道光熱費	620,640	772,021	▲ 151,381 (注4)	
ヒ 職員等拡充費	689,600	332,750	356,850	
フ 雑費	689,600	363,540	326,060 (注4)	
公2)地域の振興と健全な発展に資する事業	946,220	20,978	925,242	
ア 給料手当	492,000	16,558	475,442 (注3)	
イ 退職給付費用	12,300	169	12,131 (注3)	
ウ 法定福利費	68,060	1,329	66,731 (注3)	
エ 福利厚生費	7,790	100	7,690 (注3)	
オ 中退金掛金	6,150	116	6,034 (注3)	
カ 通勤交通費	15,580	129	15,451 (注3)	
キ 本部旅費交通費	100,000	0	100,000 (注4)	
ク 通信運搬費	35,260	117	35,143 (注4)	

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
ケ 消耗品費	22,960	198	22,762	(注4)
コ 減価償却費	9,840	215	9,625	(注4)
サ 賃借料	74,620	1,499	73,121	(注4)
シ 広報活動費	50,000	0	50,000	(注4)
ス 委託費	16,400	98	16,302	(注4)
セ 口座振替手数料	11,480	189	11,291	(注4)
ソ 水道光熱費	7,380	180	7,200	(注4)
タ 職員等拡充費	8,200	0	8,200	
チ 雑費	8,200	81	8,119	(注4)
〔その他事業費〕	29,254,460	18,845,048	10,409,412	
他1)組織維持に資する事業	9,661,940	6,610,261	3,051,679	
ア 給料手当	3,684,000	2,055,661	1,628,339	(注3)
イ 退職給付費用	92,100	38,295	53,805	(注3)
ウ 法定福利費	509,620	313,833	195,787	(注3)
エ 福利厚生費	58,330	24,001	34,329	(注3)
オ 中退金掛金	46,050	27,332	18,718	(注3)
カ 通勤交通費	116,660	35,350	81,310	(注3)
キ 本部旅費交通費	150,000	61,196	88,804	(注4)
ク 支部旅費交通費	900,000	907,890	▲ 7,890	
ケ 通信運搬費	264,020	1,458,551	▲ 1,194,531	(注4)
コ 消耗品費	171,920	136,306	35,614	(注4)
サ 印刷費	450,000	48,068	401,932	
シ 支部会議費	1,650,000	391,049	1,258,951	
ス 相談員謝金	200,000	243,000	▲ 43,000	
セ 減価償却費	73,680	48,511	25,169	(注4)
ソ 賃借料	558,740	355,004	203,736	(注4)
タ 広報活動費	350,000	242,504	107,496	(注4)
チ 委託費	122,800	21,446	101,354	(注4)
ツ 口座振替手数料	85,960	46,416	39,544	(注4)
テ 水道光熱費	55,260	40,748	14,512	(注4)
ト 職員等拡充費	61,400	0	61,400	
ナ 雑費	61,400	115,100	▲ 53,700	(注4)
他2)会員の福利厚生事業	18,231,380	11,918,958	6,312,422	
ア 給料手当	8,868,000	4,715,137	4,152,863	(注3)
イ 退職給付費用	221,700	113,406	108,294	(注3)
ウ 法定福利費	1,226,740	908,005	318,735	(注3)
エ 福利厚生費	140,410	68,861	71,549	(注3)
オ 中退金掛金	110,850	79,151	31,699	(注3)
カ 通勤交通費	280,820	94,890	185,930	(注3)
キ 本部旅費交通費	80,000	95,128	▲ 15,128	(注4)
ク 通信運搬費	635,540	324,002	311,538	(注4)
ケ 備品費	600,000	0	600,000	
コ 消耗品費	413,840	118,381	295,459	(注4)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
サ 減価償却費	177,360	143,657	33,703	(注4)
シ 賃借料	1,344,980	1,025,700	319,280	(注4)
ス 広報活動費	100,000	0	100,000	(注4)
セ 委託費	295,600	64,669	230,931	(注4)
ソ 頒布品原価	1,200,000	1,399,121	▲ 199,121	
タ 口座振替手数料	206,920	492,811	▲ 285,891	(注4)
チ 水道光熱費	133,020	120,292	12,728	(注4)
ツ 租税公課	1,000,000	1,126,700	▲ 126,700	
テ 会員福利厚生費	900,000	975,692	▲ 75,692	
ト 職員等拡充費	147,800	0	147,800	
ナ 雑費	147,800	53,355	94,445	(注4)
他3) 友誼団体との連携に資する事業	1,361,140	315,829	1,045,311	
ア 給料手当	804,000	176,584	627,416	(注3)
イ 退職給付費用	20,100	3,401	16,699	(注3)
ウ 法定福利費	111,220	27,656	83,564	(注3)
エ 福利厚生費	12,730	2,109	10,621	(注3)
オ 中退金掛金	10,050	2,409	7,641	(注3)
カ 通勤交通費	25,460	3,041	22,419	(注3)
キ 本部旅費交通費	20,000	48,120	▲ 28,120	
ク 通信運搬費	57,620	3,046	54,574	(注4)
ケ 消耗品費	37,520	3,221	34,299	(注4)
コ 減価償却費	16,080	4,308	11,772	(注4)
サ 賃借料	121,940	31,269	90,671	(注4)
シ 広報活動費	40,000	0	40,000	
ス 委託費	26,800	1,916	24,884	(注4)
セ 口座振替手数料	18,760	3,594	15,166	(注4)
ソ 水道光熱費	12,060	3,615	8,445	(注4)
タ 職員等拡充費	13,400	0	13,400	
チ 雑費	13,400	1,540	11,860	(注4)
②管理費	15,929,160	14,432,343	1,496,817	
ア 給料手当	4,776,000	6,854,110	▲ 2,078,110	(注3)
イ 退職給付費用	119,400	74,948	44,452	(注3)
ウ 法定福利費	660,680	604,647	56,033	(注3)
エ 福利厚生費	75,620	45,982	29,638	(注3)
オ 中退金掛金	59,700	52,692	7,008	(注3)
カ 通勤交通費	151,240	331,460	▲ 180,220	(注3)
キ 本部旅費交通費	50,000	140,210	▲ 90,210	(注4)
ク 通信運搬費	342,280	86,933	255,347	(注4)
ケ 消耗品費	222,880	74,711	148,169	(注4)
コ 本部会議費	2,000,000	54,138	1,945,862	(注4)
サ 減価償却費	95,520	94,938	582	(注4)

科 目	予算額①	決算額②	差額(①-②)	備 考
シ 賃借料	724,360	683,331	41,029	(注4)
ス 委託料	159,200	42,489	116,711	(注4)
セ 諸会費	3,300,000	3,026,590	273,410	
ソ 役職員研修費	500,000	20,590	479,410	
タ 口座振替手数料	111,440	80,107	31,333	(注4)
チ 修繕費	100,000	552,400	▲ 452,400	
ツ 水道光熱費	71,640	79,577	▲ 7,937	(注4)
テ 慶弔費	400,000	342,800	57,200	
ト 渉外費	250,000	213,960	36,040	
ナ 役員報酬	1,600,000	900,000	700,000	
ヌ 職員等拡充費	79,600	5,500	74,100	
ネ 雑費	79,600	70,230	9,370	(注4)
経常費用計	130,950,000	107,579,058	23,370,942	
当期経常増減額	259,000	73,334,975	▲ 73,075,975	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	189,000	73,264,975	▲ 73,075,975	
一般正味財産期首残高	135,258,650	135,258,650	0	
一般正味財産期末残高	135,447,650	208,523,625	▲ 73,075,975	
II 指定正味財産増減の部			0	
1 指定正味財産収益	0		0	
2 指定正味財産費用	0		0	
当期指定正味財産増減額	0		0	
指定正味財産期首残高	0		0	
指定正味財産期末残高	0		0	
III 正味財産期末残高	135,447,650	208,523,625	▲ 73,075,975	

(注3) 従事割合等により按分した。

(注4) 使用割合等により按分した。

第12期貸借対照表

令和4年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度末	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金	70,782	167,146	△ 96,364
預金	113,620,362	81,016,801	32,603,561
現金・預金合計	113,691,144	81,183,947	32,507,197
(2) その他流動資産			
未収金	1,707,000	2,425,000	△ 718,000
前払金	933,108	1,648,149	△ 715,041
仮払金	6,219,412	4,995,337	1,224,075
在庫高	458,596	565,620	△ 107,024
その他流動資産合計	9,318,116	9,634,106	△ 315,990
流動資産合計	123,009,260	90,818,053	32,191,207
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	19,500,000	19,000,000	500,000
青色申告普及基金引当資産	12,000,000	9,000,000	3,000,000
会館整備積立基金引当資産	103,000,000	63,000,000	40,000,000
特定資産合計	134,500,000	91,000,000	43,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品	1,405,420	2,619,797	△ 1,214,377
電話加入権	189,600	189,600	0
有価証券	5,000	5,000	0
差入敷金	10,125,144	10,125,144	0
差入保証金	70,000	70,000	0
その他固定資産合計	11,795,164	13,009,541	△ 1,214,377
固定資産合計	151,295,164	109,009,541	42,285,623
資産合計	274,304,424	199,827,594	74,476,830

勘定科目	当年度	前年度末	増減
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0	645,625	△ 645,625
前受金	45,707,200	43,995,500	1,711,700
預り金	573,599	927,819	△ 354,220
流動負債合計	46,280,799	45,568,944	711,855
2 固定負債			
退職給付引当金	19,500,000	19,000,000	500,000
固定負債合計	19,500,000	19,000,000	500,000
負債合計	65,780,799	64,568,944	1,211,855
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	208,523,625	135,258,650	73,264,975
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(115,000,000)	(72,000,000)	(43,000,000)
正味財産合計	208,523,625	135,258,650	73,264,975
負債及び正味財産合計	274,304,424	199,827,594	74,476,830

第12期財産目録

令和4年3月31日現在

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

勘定科目	場所・物量等	使用目的	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金・預金			
現金手許在高			70,782
預金	手元保管	運転資金	113,620,362
普通預金			113,620,362
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	運転資金	4,514,672
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	運転資金	714,968
	三菱東京UFJ銀行阿佐ヶ谷支店	運転資金	392,735
	西武信用金庫南阿佐ヶ谷支店	運転資金	57,020,061
	ゆうちょ銀行	運転資金	9,080,715
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	運転資金	32,220
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	運転資金	0
	西武信用金庫南阿佐ヶ谷支店	運転資金	1,864,991
定期預金	西武信用金庫南阿佐ヶ谷支店	運転資金	40,000,000
現金・預金合計			113,691,144
(2) その他流動資産			
未収金			1,707,000
	未収会費	会費の未収分	1,707,000
前払金			933,108
	システム前払委託費	指導システムの保守委託前払金	439,758
	ファイアーウォール前払委託費	ファイアーウォールの保守前払金	493,350
仮払金			6,219,412
	仮払支部部会事業費	支部への仮払金	6,219,412
在庫高			458,596
	帳簿等	帳簿等の頒布品の在庫高	458,596
その他流動資産合計			9,318,116
流動資産合計			123,009,260
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			5,000,000
基本財産見返定期預金	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	公益目的保有財産である。公益(100%)	5,000,000
基本財産合計			5,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			19,500,000
退職給付金見返定期預金	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	従業員10名に対する退職金の支払に備えたもの。公益(60%)、その他(40%)	19,500,000

勘定科目	場所・物量等	使用目的	金額
青色申告普及基金引当資産			12,000,000
青色申告普及基金見返定期預金			12,000,000
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	システム導入に対して備えたもの。公益(60%)、その他(40%)	
会館整備積立基金引当資産			103,000,000
会館整備積立基金見返定期預金			103,000,000
	みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	土地及び建物の取得に向けて備えたもの。公益(75%)、その他(25%)	
特定資産合計			134,500,000
(3)その他固定資産			
什器備品			1,405,420
	パソコン	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	会員管理用サーバー	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	指導用サーバー	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	310,938
	指導用ソフト	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	382,936
	OCR読取機	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	59,039
	シュレッター	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	通信設備	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	印刷機	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	紙折機	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	着ぐるみ	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	1
	受付ソフト	公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	652,500
電話加入権		公益目的事業実施のために保有している。公益(60%)、その他(40%)	189,600
有価証券	西武信用金庫出資金		5,000
差入敷金			10,125,144
	(株)杉並青色申告会館(201)	公益目的事業実施のために保有している。公益(75%)、その他(25%)	9,000,000
	(株)野口設計事務所(202)	公益目的事業実施のために保有している。公益(75%)、その他(25%)	1,125,144

勘定科目	場所・物量等	使用目的	金額
差入保証金			70,000
	(株) JR東日本(倉庫)	その他事業実施のために保有している。その他(100%)	36,000
	(株) 白神(倉庫)	その他事業実施のために保有している。その他(100%)	34,000
その他固定資産合計			11,795,164
固定資産合計			151,295,164
資産合計			274,304,424
II 負債の部			
1 流動負債			
(1)未払金			
未払金			0
			0
未払金計			0
(2)前受金			
前受金			45,707,200
	前受会費	会費の前受分	43,626,000
	前受ソフト代金	ソフト代金の前受分	2,081,200
前受金計			45,707,200
(3)預り金			
預り金			573,599
	源泉税預り金	所得税の預かり分	
	青色共済預り金	共済掛金の預かり分	30,000
	青色共済給付預り金	共済給付金の預かり分	61,000
	PL保険預り金	PL保険掛金の預かり分	1,390
	社会保険料預り金	社会保険の預かり分	424,719
	自転車保険預り金	自転車保険の預かり分	24,270
	労働保険料	労働保険の預かり分	32,220
預り金計			573,599
流動負債合計			46,280,799
2 固定負債			
(1)退職給付引当金			
職員退職給与引当金			19,500,000
		従業員8名に対する退職金の支払に備えたもの。	
退職給与引当金計			19,500,000
固定負債合計			19,500,000
負債合計			65,780,799
正味財産			208,523,625

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
取得価格にて評価している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
償却の方法は定率法によっている。ただし、無形固定資産は定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末自己都合退職による要支給額の100%を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税の会計処理
税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	千円	千円	千円	千円
・定期預金	5,000	0	0	5,000
小 計	5,000	0	0	5,000
特定資産				
・退職給付引当資産	19,000	500	0	19,500
・青色申告普及基金引当資産	9,000	3,000	0	12,000
・会館整備積立基金引当資産	63,000	40,000	0	103,000
小 計	91,000	43,500	0	134,500
合 計	96,000	43,500	0	139,500

3 基本財産及び特定引当資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産	千円	千円	千円	千円
・預 金	5,000	0	(5,000)	0
小 計	5,000	0	(5,000)	0
特定引当資産	千円	千円	千円	千円
・退職給付引当資産	19,500	0	0	(19,500)
・青色申告普及基金 引当資産	12,000	0	(12,000)	0
・会館整備積立基金 引当資産	103,000	0	(103,000)	0
・公益法人移行記 念式典積立基金 引当資産	0	0	0	0
小 計	134,500	—	(115,000)	(19,500)
合 計	139,500	—	(120,000)	(19,500)

4 固定資産・繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減 価 償 却 額		当期末残高
		償却累計額	内当期償却額	
	円	円	円	円
什器備品				
パソコン	1,804,520	1,804,519	0	1
会員管理用サーバー	698,097	698,096	0	1
会員指導用サーバー	3,321,974	3,011,036	310,937	310,938
会員指導用ソフト	2,872,007	2,489,071	574,401	382,936
OCR 読取機	630,754	571,715	59,039	59,039
シュレッター	321,840	321,839	0	1
通信設備	966,000	965,999	0	1
印刷機	226,800	226,799	0	1
紙折機	361,750	361,749	0	1
着ぐるみ	469,800	469,799	0	1
受付ソフト	1,350,000	697,500	270,000	652,500
合 計	13,023,542	11,618,122	1,214,377	1,405,420

- 5 満期保有目的の債権の内訳等
保有していない。
- 6 補助金等の内訳等
受けていない。
- 7 担保に供している資産、保証債務等の偶発債務、指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳及び関連当事者との取引の内容
いずれも該当しない。

第12期 正味財産増減計算書 附属資料

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

[公社] 杉並青色申告会

科目	予算額	決算額	内公益目的事業			内その他の事業			小計	内管理	
			公1	公2	共通	他1	他2	他3			他共通
I 一般正味財産の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
① 基本財産運用益	500	100			100			100		0	
ア 基本財産受取利息	500	100			100			100		0	
② 特定資産運用益	8,000	248			124			124		62	
ア 特定資産受取利息	8,000	248			124			124		62	
③ 受取入会金	400,000	336,000			168,000			168,000		84,000	
ア 受取入会金	400,000	336,000			168,000			168,000		84,000	
④ 受取会費	101,500,000	101,438,000			50,719,000			50,719,000		25,359,500	
ア 正会員受取会費	99,000,000	98,990,000			49,495,000			49,495,000		24,747,500	
イ 準会員受取会費	2,500,000	2,448,000			1,224,000			1,224,000		612,000	
⑤ 事業収益	25,550,000	26,760,483	1,223,419		0			1,223,419		25,537,064	
ア 指導事業収益	200,000	918,419	918,419		0			918,419		0	
イ 手数料収益	22,650,000	23,112,364	305,000		0			305,000		22,807,364	
A 東青連共済収益	3,600,000	3,863,496	0		0			0		3,863,496	
B 小規模共済収益	1,900,000	2,395,021	0		0			0		2,395,021	
C 保険取扱収益	3,600,000	3,309,467	0		0			0		3,309,467	
D 記帳代行収益	11,000,000	10,746,400	0		0			0		10,746,400	
E 物品頒布収益	2,400,000	2,393,480	0		0			0		2,393,480	
F その他手数料収益	150,000	404,500	305,000		0			305,000		99,500	
ウ 事務受託収益	2,700,000	2,729,700	0		0			0		2,729,700	
A 労保組合受託収益	2,700,000	2,729,700	0		0			0		2,729,700	
⑥ 受取寄附金	1,200,000	51,083,300	0		51,083,300			51,083,300		0	
ア 受取寄附金	1,200,000	51,083,300	0		51,083,300			51,083,300		0	
⑦ 雑収益	2,550,500	1,295,902	0		82,106			82,106		191,543	
ア 受取利息収益	500	612	0		306			306		153	
イ その他収益	2,550,000	1,295,290	0		81,800			81,800		191,390	
A 振込手数料収益	200,000	163,600	0		81,800			81,800		40,900	
B 会議開催収益	1,200,000	0	0		0			0		0	
C 会員福利厚生収益	900,000	981,200	0		0			0		981,200	
D その他収益	250,000	150,490	0		0			0		150,490	
経常収益計	131,209,000	180,914,033	1,223,419	0	102,052,630	0	26,518,264	103,276,049	25,635,105	52,153,369	

科 目	予算額	決算額	内公益目的事業			内その他の事業			小計	内管理													
			公1	公2	共通	小計	他1	他2			他3	他共通											
													公1	公2	共通	小計	他1	他2	他3	他共通			
(2) 経常費用																							
① 事業費及び管理費																							
ア 給料手当	60,000,000	55,004,228	41,186,178	16,558		41,202,736															6,847,382	6,854,110	
イ 臨時雇賃金	8,500,000	5,281,959	5,281,959	0	0	5,281,959															0	0	
ウ 退職給付費用	1,500,000	958,655	728,436	169		728,605															3,401	155,102	74,948
エ 法定福利費	8,300,000	7,651,238	5,795,768	1,329		5,797,097															27,656	1,249,494	604,647
オ 福利厚生費	950,000	579,578	438,525	100		438,625															2,109	94,971	45,982
カ 中退金掛金	750,000	667,040	505,340	116		505,456															2,409	108,892	52,692
キ 通勤交通費	1,900,000	1,579,261	1,114,391	129		1,114,520															3,041	133,281	331,460
ク 本部旅費交通費	1,200,000	404,544	59,890	0		59,890															94,890	204,444	140,210
ケ 支部旅費交通費	1,800,000	1,833,780	925,890	0		925,890															0	907,890	0
コ 通信運搬費	4,300,000	4,179,190	2,306,541	117		2,306,658															3,046	1,785,599	86,933
カ 備品費	1,000,000	0	0	0		0															0	0	0
シ 消耗品費	2,800,000	1,532,329	1,199,512	198		1,199,710															3,221	257,908	74,711
ス 会場費	200,000	12,350	12,350	0		12,350															0	0	0
セ 印刷費	900,000	473,628	425,560	0		425,560															48,068	48,068	0
ソ 会報発行費	700,000	665,920	665,920	0		665,920															0	0	0
タ 本部会議費	3,000,000	55,988	1,850	0		1,850															0	0	54,138
チ 支部会議費	3,300,000	782,098	391,049	0		391,049															391,049	391,049	0
ツ 相談員等謝金	1,500,000	788,000	545,000	0		545,000															0	243,000	243,000
テ 減価償却費	1,200,000	1,214,377	922,748	215		922,963															4,308	196,476	94,938
ト 賃借料	9,100,000	8,641,320	6,544,517	1,499		6,546,016															31,269	1,411,973	683,331
ナ 広報活動費	1,800,000	1,348,464	1,105,960	0		1,105,960															242,504	242,504	0
ニ 委託費	2,000,000	1,601,830	1,471,212	98		1,471,310															21,446	88,031	42,489
ヌ 図書費	200,000	37,051	37,051	0		37,051															0	0	0
ネ 諸会費	3,300,000	3,026,590	0	0		0															0	0	3,026,590
ノ 頒布品原価	1,200,000	1,399,121	0	0		0															1,399,121	1,399,121	0
ハ 役員研修費	1,000,000	354,234	333,644	0		333,644															0	0	20,590
ヒ 口座振替手数料	1,400,000	1,436,204	813,087	189		813,276															3,594	542,821	80,107
フ 修繕費	100,000	552,400	0	0		0															0	0	552,400
ヘ 水道光熱費	900,000	1,016,433	772,021	180		772,201															3,615	164,655	79,577
ホ 租税公課	1,000,000	1,126,700	0	0		0															0	1,126,700	1,126,700
マ 慶弔費	400,000	342,800	0	0		0															0	0	342,800
ミ 会員福利厚生費	900,000	975,692	0	0		0															0	975,692	975,692
ム 渉外費	250,000	213,960	0	0		0															0	0	213,960
メ 役員報酬	1,600,000	900,000	0	0		0															0	0	900,000
モ 職員等拡充費	1,000,000	338,250	332,750	0		332,750															0	0	5,500
ヤ 雑費	1,000,000	603,846	363,540	81		363,621															115,100	169,995	70,230
経常費用計	130,950,000	107,579,058	74,280,689	20,978	▲ 73,057,270	▲ 20,978	102,052,630	0	74,301,667	0	74,301,667	0	6,610,261	11,918,958	315,829	▲ 315,829	25,635,105	0	18,845,048	14,432,343	33,308,321	11,052,272	
当期経常増減額	259,000	73,334,975	74,280,689	▲ 73,057,270	▲ 20,978	▲ 20,978	102,052,630	0	74,301,667	0	74,301,667	0	6,610,261	11,918,958	315,829	▲ 315,829	25,635,105	0	18,845,048	14,432,343	33,308,321	11,052,272	

公益社団法人 杉並青色申告会 第 12 期 事業報告及び会計報告は、
以上の通りです。

令和 4 年 5 月 30 日

公益社団法人 杉 並 青 色 申 告 会
会 長 内 山 勝 夫

監査報告書

公益社団法人 杉並青色申告会
会長 内山 勝夫 殿

令和 4 年 5 月 30 日

公益社団法人 杉並青色申告会

監事 永田 弘之



監事 大藤 健一郎



監事 古達 鎮夫



私たち監事は、令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの令和 3 年度事業年度における公益社団法人杉並青色申告会の業務及び財産状況について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条及び定款 26 条に基づき監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び環境整備に努めるとともに、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧などの業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 各監事は、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）を検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
二理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書類並びに財産目録の監査結果

法人の採用する会計処理手続きは、公益会計基準に準拠し、計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第13期 事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

[公社] 杉並青色申告会

1 基本方針

当会は、昭和25年、青色申告制度の創設とともに設立し、以来、健全な納税者団体として適正申告の実践と納税道義の高揚を目指し活動し、平成23年1月4日に公益社団法人への移行が認定され現在に至っています。

この間の急激な社会変化の下、当会は、公益社団法人として公益活動を推進し、“社会に開かれた存在”として「共助」の理念の下、更なる持続的な発展を目指し、地域社会において信頼を得ることに努めてまいりました。こうした活動は幸い多くの方々から支持・共感を得、区内有数の団体に成長することが出来ました。

現在、我が国社会は、人口減少、少子・高齢化、働き方やライフコースの多様化、経済のグローバル化・デジタル化、AI・ICTの急速な進展に加え、不安定な世界情勢への対応と新型コロナウイルスとの共存という変革の真ただ中にあります。

第13期を会の変革の重要な年と位置付け、役員の役割の再構築を含む会組織運営の変革と効率化、中期経営計画の実践によるICTの活用や職員の能力の向上による会員サービスの一層の向上に努め、会員満足度の一層の向上を目指し持続的な会発展に努めます。

以上の基本方針の下、本年度は、次の施策を重点的に推進します。

《重点項目》

- (1) 申告納税制度の根幹となる「記帳指導」の充実を図り、もって青色申告制度の普及、会勢の拡大及び納税義務の履行と納税道義の高揚に努めます。このため、次の事項を重点的に実施します。
 - ① 記帳、税務等に関する各種説明会、指導会、相談会等の開催や税情報の提供に努めます。
 - ② 納税者、行政両者の事務の合理化と効率化に資するため、個人番号制度の周知と個人番号カードの取得推進に努め、e-Tax、eTAXの普及、推進に努めます。
 - ③ 高齢等のため記帳が困難な会員の納税義務の履行を支援するため、低廉な記帳支援事業の普及に努め、会財政健全化の一助とします。
 - ④ 発展・変化が著しいICTやAIを活用した指導體制の検討等の諸課題につき、関係各所との協力連携により、解決策を模索していきます。
- (2) 事業経営の発展と生活の向上を図るため、経営、生活等に関する説明会や相談会を開催すると共に有益な情報を提供し、サービスの質の向上に努めます。
- (3) 会運営の基盤となる組織強化策の一環として会勢拡大運動を強化すると共に、各種退会防止策を実施することにより組織の維持拡大を行い、財政基盤の確立に努めます。
- (4) 会員の経営や福利厚生事業の充実を図るため、各種事業の普及と新規事業の研究、検討、導入に努めます。
- (5) 急激な社会変化に対応するため、税を中心とする幅広い情報を、電子媒体を中心に発信していきます。
- (6) 当会で考案、実施した“税金ボードゲーム”を一例とした「当会らしさ」を模索・創造し、より一層会の魅力を高めるため、中期経営計画の実現に努めて参ります。
- (7) 持続的な会の発展及び公益サービスの一層の充実を目指し、幅広い見識と情熱を持った事務局人材の確保と育成及び役員の拡充に努め、会のサービス基盤の強化を図ります。
- (8) 狭隘かつ高齢者に利用しにくい事務所の解消に努めます。

2 事業計画

【公益目的事業推進に関する事業】

(1) 申告納税制度の推進と納税道義の高揚に資する事業

項 目	事 業
① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業	(a) 記帳説明会、記帳指導会の開催 (b) 国税局より受託した記帳説明会等の開催(予定) (c) 源泉徴収及び年末調整に関する指導会の開催 (d) 決算・申告(所得税、消費税)に関する説明会、指導会の開催 (e) 税の仕組み等に関するセミナーの開催 (f) 社会福祉施設での決算・申告指導会の開催 (g) 各種理由で来所が困難な納税者への対応の検討 (h) インボイス制度に関する説明会、指導会の開催
② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事	(a) 専門家による税務相談会の開催
③ 青色申告制度の普及を図る事業	(a) チラシ、ポスター、立看板、ホームページ、SNS 等による青色申告制度の周知 (b) 白色申告者への記帳義務の周知 (c) モデル支部活動による勸奨運動の実施 (d) 杉並納税街頭キャンペーンの共同開催 (e) 青色申告説明コーナーにおける勸奨運動の実施 (f) 「税についての作文」の優秀者に、公益社団法人杉並青色申告会会長賞の贈呈 (g) 学生が税に対し関心を持つような説明会・セミナー等の開催
④ 税制等に関する情報を提供する事業	(a) 贈与税・相続税及び改正税法に関するセミナーの開催 (b) ホームページ・SNS 及び会報誌「青色図鑑」等による税情報の提供 (c) 改正電子帳簿保存法についての情報の提供
⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業	(a) マイナンバー制度の周知 (b) マイナンバー個人番号カード取得の推進 (c) e-Tax 利用者の勸奨 (d) e-Tax の送信支援 (e) 振替納税制度の利用者の勸奨

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業	(a) 事業経営に関する情報の提供 (b) 生活や経営等に関する情報の提供 (c) 新型コロナウイルスに関連した各種情報の提供
⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会を開催する事業	(a) 専門家による法律相談会等の開催
⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業	(a) 納税者の声を行政当局に伝え、改善を求めるための要望、提案 (b) 固定資産税、都市計画税等の軽減措置継続に関する陳情、請願運動の実施 (c) その他、必要に応じ税制、社会保障制度等に関する陳情、請願運動の実施 (d) 税制等に関する調査、研究

(2) 地域の振興と健全な発展に資する事業

項 目	事 業
① 説明会の開催や情報の提供を行う事業	(a) 償却資産(固定資産税)の申告の必要性の周知 (b) 会報「青色図鑑」による情報の提供
② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業	(a) 地域振興のための各種行事への協力、参加 (b) 各種カルチャー教室の開催 (c) 地域清掃活動の実施 (d) 「杉並区長寿応援ポイント」事業への参加

【その他の事業(共益事業)】

(1)組織の維持、拡大、発展に資する事業

項 目	事 業
① 会員の増強を図る事業	(a) 会勢拡大運動に関する事業の展開 ・「役員一人、会員一人」増強運動の実施 ・モデル支部運動の実施 ・「青色コーナー」での勸奨運動の実施 (b) 会活動 PR のための各種チラシ、ポスター、看板、広告等の作成、配布、掲載 (c) ホームページ及び SNS 等の充実 (d) アンケートによる入会者のニーズの研究による施策の検討 (e) 各種退会防止策の実施
② 機関紙や情報誌を発行する事業	(a) 会報紙「青色図鑑」の発行、配布 (b) 全青色機関紙「青色申告」、東青連情報誌「東青連ニュース」の配布 (c) インターネットを通じた会報等の情報提供の充実
③ 組織の充実に関する事業	(a) 理事会、常任理事会、支部長会その他会議の定例開催の励行 (b) 三委員会の定例開催の励行 (c) 青年部、女性部活動の活性化と部員の増強 (d) 事務局職員の能力向上とパートの活用強化 (e) 情報公開の推進
④ 組織活性化策に関する事業	(a) 支部活動の充実・強化策の検討 (b) 支部役員の役割の再構築 (c) 支部総会・支部役員会の開催による交流・意見交換の活発化 (d) 「役員通信」の発行による情報の伝達と共有

(2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

項 目	事 業
① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業	(a) 各種共済及び保険制度の普及、拡大 (b) 健康診断の実施 (c) 労働保険事務組合及び建設業一人親方団体の普及
② 会員の利便に関する事業	(a) 記帳支援サービスの拡大 (b) 共同購入品の頒布 (c) 譲渡相談会の開催 (d) 会員事業支援サービスの検討 (e) 帳簿出力サービスの実施 (f) 「ジョブカン会計」ソフトの利用者の拡大 (g) 融資の斡旋

(3) 友誼団体との連携及び協調に関する事業

項 目	事 業
① 関係行政官公署と協議、連携する事業	(a) 関係行政官公署との協調、協働
② 関係団体との連携を図る事業	(a) 青色 21 ネットワーク研究会への参加、協力 (b) 関係協力団体との連携強化 (c) 「杉彰会」への参加及び事務局としての協力

第13期 正味財産増減予算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

〔公社〕杉並青色申告会

(単位:円)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	500	0	
ア 基本財産受取利息	500	500	0	
② 特定資産運用益	13,000	8,000	5,000	
ア 特定資産受取利息	13,000	8,000	5,000	
③ 受取入会金	400,000	400,000	0	
ア 受取入会金	400,000	400,000	0	
④ 受取会費	101,500,000	101,500,000	0	
ア 正会員受取会費	99,000,000	99,000,000	0	
イ 準会員受取会費	2,500,000	2,500,000	0	
⑤ 事業収益	27,050,000	25,550,000	1,500,000	
ア 指導事業収益	200,000	200,000	0	
イ 手数料収益	24,050,000	22,650,000	1,400,000	
A 東青連共済収益	3,600,000	3,600,000	0	
B 小規模共済収益	2,100,000	1,900,000	200,000	
C 保険取扱収益	3,600,000	3,600,000	0	
D 記帳代行収益	12,000,000	11,000,000	1,000,000	
E 物品頒布収益	2,600,000	2,400,000	200,000	
F その他手数料収益	150,000	150,000	0	
ウ 事務受託収益	-2,800,000	2,700,000	100,000	
A 劳保組合受託収益	2,800,000	2,700,000	100,000	
⑥ 受取寄附金	1,200,000	1,200,000	0	
ア 受取寄附金	1,200,000	1,200,000	0	
⑦ 雑収益	2,851,000	2,550,500	300,500	
ア 受取利息収益	1,000	500	500	
イ その他収益	2,850,000	2,550,000	300,000	
A 振込手数料収益	200,000	200,000	0	
B 会議開催収益	1,200,000	1,200,000	0	(注1)
C 会員福利厚生収益	1,200,000	900,000	300,000	(注2)
D その他収益	250,000	250,000	0	
経常収益計	133,014,500	131,209,000	1,805,500	

科目	予算額	前期予算額	増減額	備考
(2) 経常費用				
① 事業費				
〔公益目的事業費〕	92,997,500	85,766,380	7,231,120	
ア 給料手当	45,000,000	41,868,000	3,132,000	(注3)
イ 臨時雇賃金	8,000,000	8,500,000	▲ 500,000	
ウ 退職給付費用	1,200,000	1,046,700	153,300	(注3)
エ 法定福利費	6,750,000	5,791,740	958,260	(注3)
オ 福利厚生費	750,000	662,910	87,090	(注3)
カ 中退金掛金	562,500	523,350	39,150	(注3)
キ 通勤交通費	1,425,000	1,325,820	99,180	(注3)
ク 本部旅費交通費	900,000	900,000	0	
ケ 支部旅費交通費	400,000	900,000	▲ 500,000	
コ 通信運搬費	2,850,000	3,000,540	▲ 150,540	(注4)
サ 備品費	750,000	400,000	350,000	
シ 消耗品費	1,875,000	1,953,840	▲ 78,840	(注4)
ス 会場費	400,000	200,000	200,000	
セ 印刷費	450,000	450,000	0	
ソ 会報発行費	700,000	700,000	0	
タ 本部会議費	1,000,000	1,000,000	0	
チ 支部会議費	1,500,000	1,650,000	▲ 150,000	
ツ 相談員等謝金	1,300,000	1,300,000	0	
テ 減価償却費	1,875,000	837,360	1,037,640	(注4)
ト 賃借料	7,500,000	6,349,980	1,150,020	(注4)
ナ 広報活動費	1,510,000	1,310,000	200,000	(注4)
ニ 委託費	1,650,000	1,395,600	254,400	(注4)
ヌ 図書費	200,000	200,000	0	
ネ 役員研修費	1,000,000	500,000	500,000	
ノ 口座振替手数料	1,050,000	976,920	73,080	(注4)
ハ 水道光熱費	900,000	628,020	271,980	(注4)
ヒ 職員等拡充費	750,000	697,800	52,200	(注4)
フ 雑費	750,000	697,800	52,200	(注4)
〔その他事業費〕	20,170,500	29,254,460	▲ 9,083,960	
ア 給料手当	7,800,000	13,356,000	▲ 5,556,000	(注3)
イ 退職給付費用	208,000	333,900	▲ 125,900	(注3)
ウ 法定福利費	1,170,000	1,847,580	▲ 677,580	(注3)
エ 福利厚生費	130,000	211,470	▲ 81,470	(注3)
オ 中退金掛金	97,500	166,950	▲ 69,450	(注3)
カ 通勤交通費	247,000	422,940	▲ 175,940	(注3)
キ 本部旅費交通費	250,000	250,000	0	(注4)
ク 支部旅費交通費	400,000	900,000	▲ 500,000	
ケ 通信運搬費	494,000	957,180	▲ 463,180	(注4)
サ 備品費	0	600,000	▲ 600,000	
コ 消耗品費	325,000	623,280	▲ 298,280	(注4)

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
サ 印刷費	450,000	450,000	0	
シ 支部会議費	1,500,000	1,650,000	▲ 150,000	
ス 相談員等謝金	200,000	200,000	0	
セ 減価償却費	325,000	267,120	57,880	(注4)
ス 賃借料	1,300,000	2,025,660	▲ 725,660	(注4)
セ 広報活動費	490,000	490,000	0	(注4)
ソ 委託費	286,000	445,200	▲ 159,200	(注4)
タ 頒布品原価	1,300,000	1,200,000	100,000	
チ 口座振替手数料	182,000	311,640	▲ 129,640	(注4)
ツ 水道光熱費	156,000	200,340	▲ 44,340	(注4)
テ 租税公課	1,200,000	1,000,000	200,000	
ト 会員福利厚生費	1,400,000	900,000	500,000	
ナ 職員等拡充費	130,000	222,600	▲ 92,600	
ニ 雑費	130,000	222,600	▲ 92,600	(注4)
②管理費	20,332,000	15,929,160	4,402,840	
ア 給料手当	7,200,000	4,776,000	2,424,000	(注3)
イ 退職給付費用	192,000	119,400	72,600	(注3)
ウ 法定福利費	1,080,000	660,680	419,320	(注3)
エ 福利厚生費	120,000	75,620	44,380	(注3)
オ 中退金掛金	90,000	59,700	30,300	(注3)
カ 通勤交通費	228,000	151,240	76,760	(注3)
キ 本部旅費交通費	50,000	50,000	0	(注4)
ク 通信運搬費	456,000	342,280	113,720	(注4)
ケ 備品費	750,000	0	750,000	(注4)
コ 消耗品費	300,000	222,880	77,120	(注4)
サ 本部会議費	1,800,000	2,000,000	▲ 200,000	(注4)
シ 減価償却費	300,000	95,520	204,480	(注4)
ス 賃借料	1,200,000	724,360	475,640	(注4)
セ 委託費	264,000	159,200	104,800	(注4)
ソ 諸会費	3,000,000	3,300,000	▲ 300,000	
タ 役員研修費	400,000	500,000	▲ 100,000	
チ 口座振替手数料	168,000	111,440	56,560	(注4)
ツ 修繕費	100,000	100,000	0	
テ 水道光熱費	144,000	71,640	72,360	(注4)
ト 慶弔費	400,000	400,000	0	
ナ 渉外費	250,000	250,000	0	
ニ 役員報酬	1,600,000	1,600,000	0	
ヌ 職員等拡充費	120,000	79,600	40,400	
ネ 雑費	120,000	79,600	40,400	(注4)
経常費用計	133,500,000	130,950,000	2,550,000	
当期経常増減額	▲ 485,500	259,000	▲ 744,500	

科 目	予算額	前期予算額	増減額	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
租税公課(法人税等)	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 555,500	189,000	▲ 744,500	
一般正味財産期首残高	208,523,625	135,258,649	73,264,976	
一般正味財産期末残高	207,968,125	135,447,649	72,520,476	
II 指定正味財産増減の部				
1 指定正味財産収益	0	0	0	
2 指定正味財産費用	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	207,968,125	135,447,649	72,520,476	

(注1) 新年賀詞交歓会等の会費収入の計上した。

(注2) 青色ドックの開催収入を計上した。

(注3) 従事割合等により按分した。

(注4) 使用割合等により按分した。

理事及び監事選任の件

[公社]杉並青色申告会

定款第24条により、以下の通り提案します。

1. 理事候補者（敬称略、50音順）

荒川 清（非常勤）	安藤 柏（非常勤）
飯塚 郁夫（非常勤）	飯塚 美代子（非常勤）
市村 敦子（非常勤）	内山 勝夫（非常勤）
笠原 紀一（非常勤）	木下 忠（非常勤）
倉林 建雄（非常勤）	桜井 隆（非常勤）
白鳥 隆志（非常勤）	関沢 正（非常勤）
瀬沼 年男（非常勤）	芹沢 諭（非常勤）
高橋 久雄（非常勤）	高山 康雄（非常勤）
富岡 喜久雄（非常勤）	中村 友子（非常勤）
根本 和代（非常勤）	納富 善朗（非常勤）
広瀬 玲子（非常勤）	吉村 治樹（非常勤）

2. 監事候補者（敬称略、50音順）

大藤 健一郎（非常勤）	永田 弘之（非常勤）
古達 鎮夫（非常勤）	

代議員報告の件

代議員選挙に関する細則により代議員が決定致しましたので、以下の通り報告します。

令和4年6月20日

公益社団法人 杉並青色申告会

会長 内山 勝夫

氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属
関沢 正	高円寺北支部	田中 紀子	成田支部	内藤 賢	和泉1・4丁目支部
高橋 芳子	高円寺北支部	長久保 和夫	成田支部	菅俣 雅子	和泉1・4丁目支部
松原 健治	高円寺北支部	松山 晃三	成田支部	浅倉 由美子	方南支部
丸山 保博	高円寺北支部	山本 和枝	成田支部	鶴岡 由一	方南支部
山多 和久	高円寺北支部	芦田 利男	高井戸浜田山支部	広瀬 玲子	方南支部
秋山 晴男	阿佐谷北支部	飯塚 郁夫	高井戸浜田山支部	石塚 卓司	周辺支部
内田 実	阿佐谷北支部	一星 章文	高井戸浜田山支部	石渕 正次	周辺支部
勝俣 千恵子	阿佐谷北支部	内田 晴久	高井戸浜田山支部	伊丹 恵美	周辺支部
倉林 建雄	阿佐谷北支部	木下 正三	高井戸浜田山支部	伊藤 理子	周辺支部
根本 和代	阿佐谷北支部	小林 光顕	高井戸浜田山支部	宇津 貴史	周辺支部
鉾田 正篤	阿佐谷北支部	竹綱 靖欣	高井戸浜田山支部	江戸田 洋一	周辺支部
渡部 丈夫	阿佐谷北支部	富岡 喜久雄	高井戸浜田山支部	楠森 晤愼	周辺支部
市村 敦子	阿佐谷南支部	広瀬 吉彦	高井戸浜田山支部	後藤 厚	周辺支部
小平 東一	阿佐谷南支部	安藤 柏	永福下高井戸支部	小林 信正	周辺支部
白鳥 隆志	阿佐谷南支部	伊東 文一	永福下高井戸支部	佐野 亮一	周辺支部
筒井 弘	阿佐谷南支部	沖野 元紀	永福下高井戸支部	柴田 郁弘	周辺支部
蘆 誠一	阿佐谷南支部	久保 孝子	永福下高井戸支部	田辺 恵一	周辺支部
櫻井 隆	高円寺南支部	樋口 二男	永福下高井戸支部	鳥光 尚子	周辺支部
鈴木 光子	高円寺南支部	横山 輝雄	永福下高井戸支部	中川 剛志	周辺支部
高橋 有美	高円寺南支部	内山 勝夫	和泉大宮支部	中村 實	周辺支部
増井 雅男	高円寺南支部	五本木 美保子	和泉大宮支部	西田 律子	周辺支部
笠原 紀一	和田支部	高橋 久雄	和泉大宮支部	納富 善朗	周辺支部
松川 義松	和田支部	松本 理恵	和泉大宮支部	種市 寿	周辺支部
山川 和一	和田支部	泉 ムツ子	高円寺支部	豊田 史郎	周辺支部
吉村 治樹	和田支部	高山 康雄	高円寺支部	ミクーチ 淑美	周辺支部
浮須 良一	松ノ木梅里支部	山口 正	高円寺支部	渡部 衛	周辺支部
大河原 千代枝	松ノ木梅里支部	樺山 琢磨	堀ノ内支部		
瀬沼 年男	松ノ木梅里支部	毛塚 和雄	堀ノ内支部		
都築 理恵	松ノ木梅里支部	鶴見 日出夫	堀ノ内支部		
近藤 正彦	成田支部	永塚 光夫	堀ノ内支部		
鈴木 計男	成田支部	中村 友子	堀ノ内支部		
芹澤 論	成田支部	飯塚 美代子	和泉1・4丁目支部		

(敬称略)

勇 退 役 員 感 謝 状 贈 呈 者 名 簿

[公社] 杉 並 青 色 申 告 会

阿 佐 谷 北 支 部 故 佐 藤 一 泰 殿

阿 佐 谷 寺 南 支 部 大 野 正 巳 殿

和 田 支 部 宮 下 良 樹 殿

松 ノ 木 梅 里 支 部 網 野 勉 殿

松 ノ 木 梅 里 支 部 松 島 正 之 殿

方 南 支 部 曾 根 靖 殿